

# CONTENTS

## 第1章 Recovery Manager 概要

- 1. Recovery Manager (RMAN) のアーキテクチャ----- 1-1
- 2. RMAN によるバックアップ----- 1-5

## 第2章 RMAN によるバックアップ操作

- 1. RMAN によるバックアップ・リカバリ概要----- 2-1
- 2. RMAN の起動とデータベースへの接続----- 2-3
- 3. チャンネルの割当て----- 2-5
- 4. バックアップの作成----- 2-7
- 5. 増分バックアップ----- 2-13
- 6. 制御ファイルのバックアップ----- 2-21
- 7. アーカイブ REDO ログ・ファイルのバックアップ----- 2-25
- 8. イメージ・コピーでのバックアップ----- 2-29
- 9. バックアップ保存方針の設定----- 2-31
- 10. 制御ファイルによる RMAN リポジトリの管理----- 2-37

## 第3章 RMAN によるリストア・リカバリ操作

- 1. RMAN を使用したリストアとリカバリ----- 3-1
- 2. データファイル：ARCHIVELOG モードでのリカバリ----- 3-5
- 3. REDO ログ・ファイル：全メンバーに障害 (CURRENT)----- 3-9
- 4. 制御ファイル：多重化した全てのファイルに障害----- 3-13

# CONTENTS

## 補足 RMAN を使用したリストアとリカバリ

- |  |        |
|--|--------|
| 1. データファイル：NOARCHIVELOG モードでのリカバリ----- | 補- 1   |
| 2. データファイル：もとの場所にリストアできない-----         | 補- 5   |
| 3. データファイル：オンライン状態での完全リカバリ-----        | 補- 9   |
| 4. データファイル：ブロック・メディア・リカバリ-----         | 補- 1 3 |
| 5. データファイル：表レベルのリカバリ-----              | 補- 1 5 |

## 付録

- |                                 |        |
|---------------------------------|--------|
| 1. アラート・ログ・ファイルとトレース・ファイル-----  | 付- 1   |
| 2. ブロック・チェンジ・トラッキング機能-----      | 付- 5   |
| 3. 増分更新バックアップ-----              | 付- 1 1 |
| 4. 手動チャンネル割当て-----              | 付- 1 3 |
| 5. リカバリ・カタログ-----               | 付- 1 5 |
| 6. カタログ・データベース使用時の制御ファイルのリカバリ   | 付- 2 7 |
| 7. ストアド・スクリプトの管理-----           | 付- 3 1 |
| 8. データ・リカバリ・アドバイザ-----          | 付- 3 5 |
| 9. オンライン状態での完全リカバリ-----         | 付- 3 9 |
| 10. RMAN リポジトリの同期化とクロスチェック----- | 付- 4 3 |